



# えんだより



2022年5月

吉野幼稚園

主 題：「共に生きる」

聖書のことば：「あなたの父と母を敬いなさい」 (エフェソの信徒への手紙)

サツキ、ツツジ、フジなどいろいろな花が咲き誇る5月となりました。一昨年からの新型コロナウイルス感染症の感染拡大のため、大変な世の中になっていますが、自然のなりわいや季節は着実に進んでいます。

吉野幼稚園では、4月に入園した新入園児の子どもたちも、すこしずつ園生活に慣れてきたように思います。登園してきて、最初に会ったら、一人一人しっかりした挨拶を交わしてくれるようになりました。挨拶は「人間関係の基本」と言われています。今後とも大切にしたいと思っています。

また、保育室の廊下ではAクラス（年長児）さんがCクラス（年少児）さんにいろいろなことを教えています。それは、口で言うだけではなく、実際にやって見せているのです。自分の耳で聞いて、自分の目で見て、そして同じように自分がしてみる、という一連の流れが、いろいろなことができるようになることにつながっていると思います。そして、その後、どうすればもっと上手にできるようになるか、という考えを持つようになるでしょう。この「考える」ということが、子どもたちのこれからの健全な成長にとって、とても大切な要素になります。自分で、何かができるようになるためには、ほかの人から単に教えてもらったことを繰り返すだけでなく、「自分で考える」ということが重要になります。そのためには、ほかのお友達がしていることを見ることも大切です。このように考えると、子どもたちの成長にあたって、年齢の違う子どもたちでひとつのクラスを作っている縦割り保育の良さがみられるものです。

園の教育と、家庭での教育が一体となって、すばらしい御子を育ててまいりましょう。

【園長 野田弘之】

5月のねらい

- Aグループ・母の日の感謝の気持ちを持つ。春の自然に触れ、興味・関心を深める。
- Bグループ・集団生活のルールや園での約束を守り、楽しく登園する。
- CDグループ・園生活のリズムを身に付け、自分の持ち物の扱いに慣れて、安心して過ごす。
- つ ぼ み・新しい環境のなかで安心して過ごす。